

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年01月08日

計画の名称	大磯町公共下水道事業（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大磯町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,525	A	3,525	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

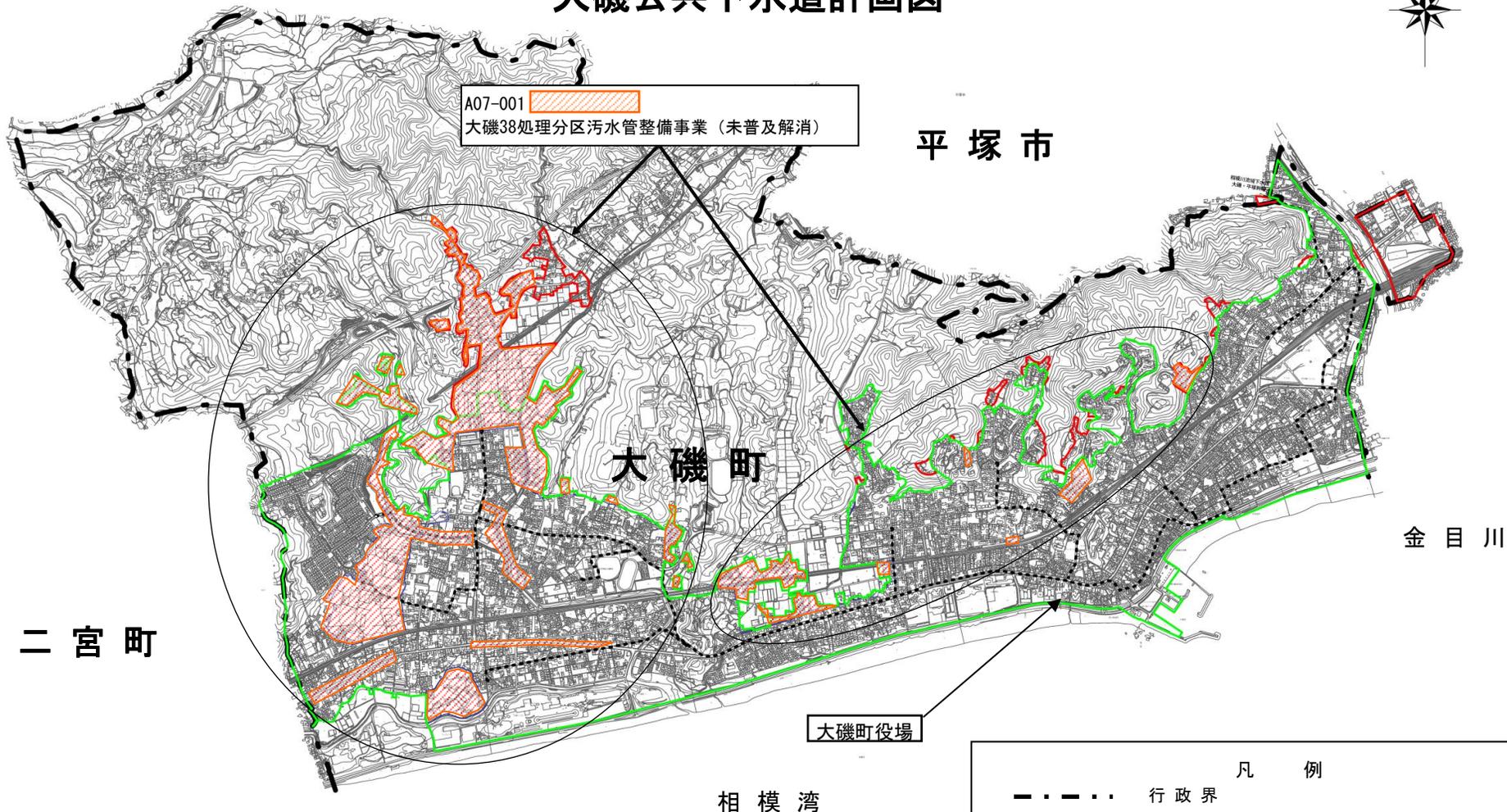
番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年当初	令和5年末	令和7年末
1	下水道処理人口普及率を80.2%（R3当初）から91.6%（R7末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	80%	90%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大磯町	直接	大磯町	管渠(汚水)	新設	大磯38処理分区污水管整備事業(未普及解消)	L=16.6km	大磯町						3,525	-	
											小計						3,525		
											合計						3,525		

# 大磯公共下水道計画図



- 凡 例
- 行政界
  - 全体計画区域（下水道法による事業計画拡大予定区域）
  - 下水道法による既存の事業計画区域
  - ..... 既設污水幹線
  - 既設污水管による流下ルート
  - ▨ 污水管整備事業（未普及解消）箇所【枝管新設】

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 大磯町公共下水道事業（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指数の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指数の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	209	256	142		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	209	256	142		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	209	256	142		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					